

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	障害者スポーツ論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	405
担当教員	坂田 年彦	実務経験と その関連資格	理学療法士・大学院修士課程修了(スポーツ心理専攻)			
《授業科目における学習内容》						
スポーツに関連する疾患を理解し、その病態、発症機序、検査所見、治療、トレーニング中の予防及びリハビリテーションなどについて学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 授業内課題 2. 期末テスト 3. 出席・平常点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
公認スポーツ指導者養成テキスト						
《授業外における学習方法》						
特に運動生理学、バイオメカニクスの領域については、テキスト以外の文献も積極的に活用し理解を深める。また対象別の運動の実際について自主的に調査して模範例や問題例を把握し、対策について考察する習慣をつける。						
《履修に当たっての留意点》						
本科目で履修する内容について、学問的側面のみならず、現場での具体的な活用法を常に考察しながら理解を深める努力をすること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	部位別 □部・□指	教科書	当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	□部・□指機能解剖、TFCC損傷について理解する			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	部位別 股関節	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	股関節機能解剖、□径部痛症候群について理解する			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋肉の種類を把握し、それぞれの名前と機能について理解することができる。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	運動と筋肉			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	部位別 □腿部	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	部位別 □腿部 □腿部機能解剖、ハムストリングス□離れ、□化性筋炎について理解する			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	部位別 膝周囲1	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	膝周囲機能解剖、前・後□字靭帯損傷について理解する			

